

こどもが輝くブックトークコンサート2016

第一部

オペレッタ

くさつ民話

# 青花紙のうた

草津市の花「あおばな」は、その花びらからつくる青花紙が、友禅染の下絵かきとして使われ、夏の一番暑い時期、朝早くつむことで地獄花とも呼ばれていました。草津の民話「青花の紙」をオリジナルオペレッタにして生演奏でお届けします。

脚本・演出／中村 暁 作曲／千秋 次郎



絵：夕十ベサオリ

【出演】

きよ／太田 智子  
母／梶浦 知甫  
観音様／山田 維久子  
いさらぎ・友禅問屋／馬場 昌子  
かえで・ナレーター／麻植 理恵子

【演奏】

麻植 美弥子 (箏・十七絃箏)  
宮本 妥子 (打楽器)  
山村 直美 (ピアノ)

第二部

ミニコンサート

童謡 ～わらべうた～ てあそびうた  
ほか

2016年7月23日(土) 14:00開演(13:30開場)  
入場料：小人(高校生以下)無料／大人500円

会場 草津市立草津アマカホール

お申し込み・  
お問い合わせ

草津アートセンター Tel 077-561-6100  
Fax 077-561-2493  
〒525-8588 草津市草津3丁目13番30号

※満員の場合はご入場を制限  
する場合があります。



# くせつ民話 青花紙のうた

むかし近江の国の石原という代官のもとに、木の川村という貧しい村がありました。  
その村に、病気の母と、きよという娘がその日暮らしをしていました。  
きよは貧しい暮らしにもかかわらず、ほんとうに心やさしい娘でした。  
ある日のこと、きよは夢の中で観音様のお告げを聞きました。



## PROFILE



### 中村 暁 脚本・演出

宝塚歌劇団演出家。大阪府大阪市出身。  
1977年、同志社大学文学部美学芸術学専攻を卒業後に宝塚歌劇団に入団。1985年に月組バウホール公演「スイート・リトル・ロックンロール」で演出家デビュー。1990年に雪組『黄昏色のハーフムーン』で初の大劇場公演を担当。芝居やショーに加え、ディナーショーやTCAスペシャルなどのイベントの演出も手掛けている。芝居では『心の旅路』世界初のミュージカル化をはじめ、『黄金のファラオ』『マノン』などが代表作。



### 千秋 次郎 作曲

1962年京都大学大学院工学研究科修了。京都大学工学部助手を経て作曲に転向。松本民之助・安部幸明の両氏に師事。2005年まで大阪芸術大学演奏学科教授。20世紀音楽史、鍵盤音楽史などの講義を担当。2006年度京都芸術祭知事賞受賞。日本的感性による非前衛・新古典様式の作風。室内楽や声楽作品を中心に約400タイトルの作品があり、その中には邦楽器と洋楽器との共演のための曲も数多い。(一般社団)日本音楽著作権協会正会員。(一般社団)波の会日本歌曲振興会副会長。現在豊中市在住。



### 麻植 美弥子 (箏・十七絃箏)

京都市出身、滋賀県草津市在住。3歳より祖母大仲勝子の手ほどきを受け箏を始める。吉崎彦彦氏師事。NHK邦楽オーディション合格。長谷校校記念第2回全国邦楽コンクール優秀賞、平成10年平和堂財団芸術奨励賞、第22回京都芸術祭京都市長賞、第28回京都芸術祭芸術賞ほか、受賞歴多数。'04N響フルート奏者菅原潤氏と、CD『Collaboration』をリリース。国内外の作曲家作品の初演やアーティストとのコラボなど、多彩な演奏活動を、イタリア・フランス・韓国をはじめ国際的に展開。中島貞夫監督監修DVD「茶の湯」、舞台「六条御息所幻想」「横笛」に音楽で参加。殺陣との即興演奏も行う。NHKをはじめ、テレビ・ラジオ出演多数。ムジカ国際音楽協会常任理事。



### 宮本 妥子 (打楽器)

同志社女子大学学芸学部音楽学科打楽器専攻卒業後、渡独。ドイツ国立フライブルク音楽大学大学院ソリスト科を首席最優秀にて卒業。ドイツ国家演奏家資格取得。1998年滋賀県文化奨励賞受賞、2001年平成12年度平和堂財団芸術奨励賞を受賞。2004年より財団法人地域創造の公共ホール音楽活性化事業登録アーティストに選ばれ、現在も全国各地でアウトリーチ活動を展開。現在滋賀県立石山高等学校音楽科、相愛大学非常勤講師、同志社女子大学嘱託講師、滋賀県文化審議委員、次世代育成部会委員など務めるなど、多方面で活躍。



### 太田 智子 (ソプラノ)

大阪音楽大学音楽学部声楽学科卒業。同大学専攻科修了。同大学第1回新人演奏会出演。第38回なにわ芸術祭「新進音楽家競演会」新人賞、第14回和歌山音楽コンクール第3位受賞。1999年渡伊。ミラノ音楽院で研鑽を積み、ミラノ内外で多数演奏会に出演。また、ミラノ音楽院、ロータリー・ライオンズクラブコンクールで第2位を受賞、奨学金を取得。オペラや宗教曲のソロなど多数演奏会に出演。また、滋賀県各地で合唱団の指導を務める。関西二期会会員。セシリアシンガーズ代表。



### 山田 維久子 (ソプラノ)

大阪音楽大学声楽科卒業。マリツァ伯爵夫人のリーザ、ジプシー男爵アルゼーナ、『こうもり』ロザリンデ、アデーレ「ヘンゼルとグレーテル」ヘンゼルで出演。06年ジョイントコンサート開催。08年MBS放送「音舞台」に源氏幻想アンサンブルで出演。09年源氏物語千年記念、オペラ『月の影』に朧月夜、女房役で出演。2012年には末摘花役にて出演。第39回フランス音楽コンクール、フランス総領事賞受賞。福島慶子、山田暢、故P.E.イムズファイン、E.セリグの各氏に師事。現在、高槻音楽家協会会員。



### 馬場 昌子 (メゾソプラノ)

同志社女子大学学芸学部音楽学科声楽専攻卒業。同大学音楽学会「頌啓会」特別専修生修了。2001年渡独。ミュンヘン音楽大学教授ヨセフ・ロイブル氏の元で研鑽を積む。主な出演は、「ワルキューレ」ロスヴァイセ、「ヘンゼルとグレーテル」ヘンゼル、「カルメン」メルセデス、「サンドリオン」ドロテー、モーツァルト ミサ・プレヴィス「すずめのミサ」、ベートーヴェン交響曲第9番、メンデルスゾーン交響曲第2番「讃歌」、など。現在、コール唐崎指導者。関西二期会会員。



### 梶浦 知南 (メゾソプラノ)

滋賀県立石山高等学校音楽科を経て、同志社女子大学音楽学科声楽コース卒業。学内オペラに出演。同大学音楽学会「頌啓会」特別専修生修了。大学推薦新人演奏会出演。在学中にメゾソプラノへ転向。「フィガロの結婚」ケルビーノ・伯爵夫人、ベートーヴェン「第九」、ブリテン「キャロルの祭典」アルトソロで出演。各種イベントやコンサートにて活動の場を広げている。吉田真理子、渡辺文子、故 川島幸子、饗場知昭の各氏に師事。京都でKiki musicaとして活動。5月にコンサート「うつくしきもの「枕草子」〜時を越えた言葉と歌〜」に出演し、好評を博す。



### 山村 直美 (ピアノ)

同志社女子大学学芸学部音楽学科ピアノ専攻卒業、各種新人演奏会に出演。同大学音楽学会「頌啓会」特別専修生修了。第2回和歌山音楽コンクールピアノ部門大学生の部第1位。草津(群馬県)やザルツブルグ(オーストリア)・モーツァルトフェスティバル音楽院の夏期音楽アカデミーなどで研鑽を積む。ソロリサイタルの他、オーケストラとの協演、クラリネットとのデュオコンサート、器楽・声楽の伴奏などで多数のコンサートに出演。大学在学中よりクラウディオ・ソアレ氏に師事。



### 麻植 理恵子 (箏・ナレーター)

箏を幼少より麻植美弥子、現在、深海さとみ氏に師事。NHK 邦楽オーディション合格。第9回大阪国際音楽コンクール民俗楽器部門第3位他入賞多数。(財)ハン六文化振興財団第26回ハン六助成受賞。京都市姉妹都市交流促進特別表彰。国内外で演奏活動を行う。箏の演奏活動の傍ら、語りの活動も精力的に行っており、朗読と音楽による作品を数多く上演。「青花の紙」の語りは、あおばなフェスタ、ハス祭り、学校公演でも多数行っている。アナウンススクールMNEおよびRKK学苑朗読講座受講生。RKK学苑アナウンススクール修了生。